

HSQ-170	Nama Dokumen	Approved	Checked	Prepared
	不具合修理、保留品の処理要領			
<div>1. 適用範囲</div> <div>1社内工程中に発見された不具合品、修正困難部品、または修正が長期にわたるような不具合が生じた場合の処理方法を定める。</div> <div>2. 目的</div> <div>1 適正製品との混同を避ける為。 2 不具合製品の滞留を防ぐ為。 3 同一不具合の発生を防ぐ為。</div> <div>3. 要領</div> <div>1 1) 不具合発見部門はその内容を検査に連絡する。 2 2) 検査は不具合品の不具合内容、責任部門など所定の項目を「」に記載し 3 3) 検査班は不具合の現物に「修理不具合保留品」（赤紙）を貼り付け、一般量産品と区分し所定の場所に保管する。 4) 保留処置に関する打ち合わせを適宜開催し、修理可否、修理方法、修理日程などを打ち合わせ、実施方法を決める。 5) もし、修理不可の場合、責任部門は別途「廃却願い」を工場長宛申請し、承認後赤紙に「廃却」と朱記し廃却品置き場へ搬入する。 6) 不具合を修正した場合は、修正部門は修正内容を明記（現物、添付書類など）し、検査に連絡する。検査は不具合の修正状況またほかのチェック事項ないか確認し、良品と判断されたら現物に「修正後検査確認OK」のマークを記入し、責任元、または次工程に流す。</div>				
Dibuat	2025. 1	Alasan :	Revisi 3.	Alasan :
Revisi 1.		Alasan :	Revisi 4.	Alasan :
Revisi 2.		Alasan :	Revisi 5.	Alasan :